

PRV-LX1

Ver.3.07/1.04

アップデート概要

弊社、業務用DVDレコーダー「PRV-LX1」をご利用いただき、まことにありがとうございます。
本書はPRV-LX1「バージョン3.07/1.04」へのアップデート内容について記載させていただきます。

アップデートに関するご質問は、下記の当社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

テクニカルサポートセンター **03-3763-2936**

受付時間：10:00～18:00（ただし、土曜日、日曜日、祝日、弊社休業日は除く）

E-mail：omr_tsc@post.pioneer.co.jp

対象機器

- システムバージョン「1.05/1.02」～「3.01/1.04」のPRV-LX1
※本機のシステムバージョンについては、本体ファンクションメニュー SET UP 部 [System]項目の[Information]で確認できます。手順はアップデート手順書を参照ください。
※アップデート後の本体設定については、アップデート前の状態が保持されています。

ご注意

- バージョン3.07/1.04と以前のバージョンとのプロジェクトデータの互換性について
バージョン「1.05/1.02」～「2.04/1.03」で作成されたプロジェクトやクリップは、アップデート後もそのまま使用できますが、アップデート後に旧バージョン「1.05/1.02」～「2.04/1.03」のインストール（グレードダウン）を行うとHDD内に保存されたプロジェクトやクリップが使用できなくなります。
バージョン3.07/1.04から3.01/1.04にグレードダウンした場合は、プロジェクトやクリップはそのまま使用できます。
※以下の場合にご注意願います。
 - ①複数台お持ちの場合：機体間の互換性のため、バージョンを合わせてくださいますようお願いいたします。
 - ②事情によりグレードダウンが必要になった場合：
アップデート前にすべてのプロジェクトデータをUSB HDDにバックアップしてある場合は、グレードダウン後にそのデータをリストアしてください。
アップデート前にすべてのプロジェクトデータをUSB HDDにバックアップしていない場合は、グレードダウン作業の前にすべてのプロジェクトでDVD-Videoディスクを作成します。グレードダウン後、クリップコピーでDVD-VideoディスクからHDDへ複製してください。

アップデートの内容

不具合の修正・改善

■録画

- DVDとHDDに同時録画中にエラーが発生した後DVDディスクを作成すると、不正なDVDディスクが出来る不具合を修正しました。
- ドライブエラーが発生した後に、別の追記途中のディスクに入れ替えて追加録画すると、不正なDVDディスクが出来る不具合を修正しました。
- DV入力時にタイムコード時間が 8, 9, 18, 19時の場合、タイムコードが読めない不具合を修正しました。
- 録画一時停止中にREMOTEを使った外部コントロールができなくなる可能性がある不具合を修正しました。
- TVシステムの選択がPALの場合にIN/OUTポイント設定録画（APP部[Auto Capture]-[IN/OUT Point]-[IN/OUT Point]）でタイムコードを設定する際に起こる不具合を修正しました。

例：IN点設定時 11:27:27:01 → 設定後 11:27:24:01

■再生

- DVDの再生開始時に再生とは関係のないボタンを押すと、再生しない不具合を修正しました。

■エディットリスト

- EDLの記述でREC後処理がPAUSEのIN/OUTポイント設定エントリの前後にCHP（チャプターポイント設定エントリ）がある場合、録画中のOSD表示でチャプター番号を2つ増やして表示する不具合を修正しました。表示の問題であり、動作に不具合はありません。
- EDLの記述でタイトル名、チャプター名の最後にTAB文字があるとファンクションメニュー画面で文字化けやハングアップする不具合を修正しました。

■その他

- 日本語変換で“@-”を使用して“-”半角ハイフン文字をディスク名、タイトル名、チャプター名に使用した場合、DVD-Videodiskを作成したときにDVDメニューで文字化けが発生する不具合を修正しました。
- インポートしたDVDメニューレイアウト画像ファイルを使用した時に、文字色が変わってしまう不具合を修正しました。
- ディスク記録時の信頼性が向上しました。